

芭蕉、清風 歴史資料館

雪をながむる 尾花沢展

開催期間

令和3年 1月14日(木)~2月15日(月)

尾花沢は、飛騨の高山、越後の高田とともに日本三雪の地といわれています。雪が多いというだけでなく、雪景色の美しさを讃えています。「雪をながむる尾花沢展」では、雪国ならではの民具や昔の遊び道具の数々、冬の伝統行事、雪に関する統計資料などを展示します。

入館料

大人210円 / 学生100円 / 中学生以下無料

開館時間

午前9時30分~午後4時30分

休館日

水曜日 (祝日の場合は翌日の木曜日)



新型コロナウイルス感染症に対するお願い

マスクの着用をお願いいたします。

咳、発熱などの症状のある方はご遠慮ください。

なお、感染状況に応じて、延期・中止・入場制限等をおこなう場合があります。予めご了承ください。



平成30年度認定
山寺が支えた紅花文化

日本遺産とは、地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するもので、当該が関係する「山寺が支えた紅花文化」が平成30年度「日本遺産 (Japan Heritage)」に認定されました。

芭蕉、清風 歴史資料館

〒999-4227 山形県尾花沢市中町5番36号 / 電話・FAX: 0237-22-0104
<http://www.city.obanazawa.yamagata.jp/2251.html>

